

会 議 録

1 付属機関等会議の名称

平成29年度第1回美里町在宅医療介護連携推進会議

2 開催日時 平成29年5月11日(木) 19時00分から20時15分

3 開催場所 美里町健康福祉センター 2階 研修室

4 会議に出席した者

(1) 委員

横山眞和委員 木村泰之委員 木村文委員 佐々木義夫委員 尾形文克委員 小野洋美委員
東海林奈菜絵委員 佐々木宏子委員 佐藤俊幸

(2) 事務局

野田浩司 高橋ひろみ 横山太一 佐々木史絵 小林公美 相原浩子

(3) その他

なし

5 議題及び会議の公開・非公開の別

議題

事業所・医療機関等の一覧について
研修会の実施計画について

会議の公開・非公開の別

公開

6 非公開の理由

7 傍聴の人数

0人

8 会議資料

別紙のとおり

9 会議の概要

(1) 議題の審議結果又は今後の対応

- ・事業所・医療機関等の一覧については、一覧だけでなく地図も作成し事業所や医療機関の位置が分かるよう表記する。一覧も目次等を工夫し見やすいものを作る。
- ・講演会は町民の方が聞きやすく、行ってみたいと思うような内容にする。講演会形式にして行ってみる。
- ・スキルアップの為にケース会議は参加しやすい時間帯や日程を考慮して行う。

(2) 詳細な意見

野田係長	<p>定刻になりましたので、平成29年度第1回美里町在宅医療介護連携推進会議を開催させていただきます。</p> <p>健康福祉課長の佐藤より挨拶申し上げます。</p>
佐藤課長	～挨拶～
野田係長	<p>続きまして自己紹介に入りたいと思います。</p> <p>先にご紹介します。今回、JAみどりのふれ愛福祉センター小牛田の人事異動に伴い、伏見委員の後任としまして木村文委員に今年度より委員をお願いしております。よろしく申し上げます。</p> <p>では、自己紹介をお願いします。</p>
委員	～各自己紹介～
野田係長	<p>次に議事に入ります。</p> <p>地域包括支援センターの相原から説明をします。</p>
相原技術主幹	<p>本日は前回の委員会で計画したことについて検討させていただきたいと思います。</p> <p>皆様のお手持ちの資料の中に参考というものがあるかと思います。こちらは、2月に行いました第4回の資料です。第4回では、目標をどのように設定するか、どのような目的で何をしたら良いかを検討しました。</p> <p>今回は「資源の見える化」の介護の事業所や医療機関等の一覧についてと、「地域の力を高める啓発」の研修会について、「スキルアップ」のケース会議について検討したいと思います。</p> <p>始めに、議事の(1)事業所・医療機関等の一覧について検討します。</p> <p>2月の委員会でできるだけ早く一覧表の作成をして、事業所に渡せたほうが良いのではという意見がありましたので、早速作成に取り掛かりました。各事業所や医療機関に住所や電話番号以外にも記載していただくような用紙を送りました。調査期間は4月18日から5月1日までとして、「地域の医療介護資源把握用紙」というものを郵送させていただき、返信用封筒を同封しました。対象事業所は全78か所で、資料にあるとおりです。殆どの事業所から回答いただき、数日中に1～2か所から回答をもらう予定です。現在まとめているところですが、資料に一部事業所の写しがあります。このようにまとめた物については、医療機関や介護事業所向けに渡すことでどうかと考えております。町民の方向けには加</p>

	<p>算等の情報は必要ないかと思しますので、住所・電話番号・連絡ができる時間帯等が記載された物をこれとは別に作成してお渡しするのはどうかと思っていたところですが。</p> <p>調査してみて思ったのは、美里町は有料老人ホームやサービス付き高齢者住宅といった介護保険以外のサービスが多いということでした。それらについては、包括支援センターで表を作成し一緒にとじ込むことを考えております。</p> <p>まとめ方についてご意見があればお願いします。できる限り早めに作って渡すことを目標にしてやっていきたいと思っております。</p>
小野委員	<p>とてもいいと思っております。掲載する事業所の順番の検討や、目次をつける等するといいかと思っております。美里町の地図もあればなおいいと思っております。</p>
相原技術主幹	<p>町民の方向けには地図はあったほうがいいと考えておりました。事業所向けにも地図はあったほうがいいでしょうか。</p>
委員	<p>～「あったほうがいい」の声～</p>
相原技術主幹	<p>全78事業所あるので、事業所毎の地図等にすることを検討する必要があります。</p>
東海林委員	<p>地図上に番号をふる等してはどうでしょうか。</p>
横山委員	<p>事業所毎にするか、地域でまとめるかをしたほうが見やすいのではないのでしょうか。</p>
東海林委員	<p>殆どの事業所が協力いただけたことは素晴らしいと思っております。今回、まとめた物に修正があった時はどのように対応されますか？追加や更新が出てくるかと思っておりますが。</p>
相原技術主幹	<p>月に1回の更新や見直しは難しいと考えています。考えていたのは、3年おきに介護保険事業計画の見直しがありますので、それに合わせて3年に1回は見直すことで実施していければと思っております。</p> <p>今いただいた意見を参考にまとめまして、6月には間に合わないかもしれませんが、使ってどうだったかを把握するためにもできるだけ早く作成して配布したいと思っております。</p> <p>続きまして、(2)研修会の実施計画についてへ進みます。研修会については、地域の力を高める啓発というところをやっていったほうがいいということで企画したものです。</p> <p>案を二つ考えましたのでご意見いただきたいと思っております。実施時期は7月頃を考えております。案1としては講演会を考えました。テーマは「在宅医療・介護連携に関するもの」で講師と表題を決めていくようになると思っております。対象は町民の方、町内の医療及び介護の従事者の方としますが、町民の方に参加していただけるように考えたいと思っております。周知の方法は、広報とチラシの配布を考えています。町民の方が参加しやすい日程の検討が必要です。</p> <p>案2としましては、シンポジウムやパネルディスカッションを考えました。実際の事例をパネラーに話してもらうことで、より身近に感じてもらえる場となりいいのではないかと考えました。座長になる方に講話をもらえればいいのではな</p>

	<p>いかと思っています。テーマについては「在宅医療・介護連携に関するもの」として、表題は検討しなければならないと思います。対象については、案1と同じです。町民の方が参加しやすい日程の検討は同じように必要と思います。</p> <p>美里町の方は、このような話を聞いている方はまだそれほど多くはないので、一般的な話が聞けたらいいのではと考えると案1の講演会になります。自分の身近なこととして考えられたらいいのではとなると、案2になるかと思います。どちらにするか意見をいただければと思います。</p>
佐々木義夫委員	<p>私は、町民の方がこのようなことを認識しているかが重要だと思うので、講演会がいいと思います。</p>
相原技術主幹	<p>まず、町民に知ってもらおうということですね。</p> <p>木村文委員さんどうですか。</p>
木村文委員	<p>先日、社会福祉協議会の研修に参加しました。町民の方が多く参加していましたが、訪問診療をしている先生の話聞いて、その後に付箋に意見を書き出してグループワークをしました。町民の方どうしが話し合う場がすごく大事だと思いました。講演の後に町民の方どうしで話し合えるといいかと思いました。</p>
木村泰之委員	<p>テーマを先に決めたほうが、どのような形式にするかが決まると思います。来た人達分かるようなテーマを決めたほうがいい。</p>
相原技術主幹	<p>どんなテーマだとよろしいでしょうか。</p>
木村泰之委員	<p>様々な事例の話が聞けるといいのではないかと思います。施設を利用することになった経緯とか家族の悩みとか、どんな理由で介護を受けているのか等、どんな解決の仕方をしたとか何例かの話を聞けると、自分にも当てはまってきてより具体的に聞けるのではないかと思います。</p>
佐々木宏子委員	<p>皆さんが興味を持てるテーマにして、講演会がいいのではないかと思います。参加しやすいもの考えたほうがいいと思いました。</p>
相原技術主幹	<p>講演会にしてみてもどうかという意見と、テーマを先に決めたほうが良いのではという意見がありました。参加しやすいもので、講演会はどうかという意見もありました。まとめると、講演会にして話を聞く形というところでしょうか。</p>
佐々木宏子委員	<p>できるだけ多くの方に参加していただくことを考えてみてはどうかと思います。</p>
相原技術主幹	<p>テーマについては検討してみたが、今の国の制度の動向と具体的な事例の話はどうかと考えました。</p>
尾形委員	<p>町民の方が分かりやすくというと、相当噛み砕いて説明しないと難しい。テーマがしっかりしていれば、案1でも案2でもどちらでもいいのではないかと思います。</p>
相原技術主幹	<p>1回の講演会で全てを理解してもらうのは難しいので、何度か繰り返す必要があるかと思います。今回やってみてまた次年度に向けて考えることをしてみてもどうかと思います。</p> <p>今回は町民の方も聞きやすく、参加したいと思うものに考えたいと思いま</p>

	<p>す。美里町の状況等が分かって、今後どういうものが必要か分かるような内容にしてみたいと思います。</p>
東海林委員	<p>地域では多職種で地域の方を支えていますという内容が具体的に分かるというのではないかと思います。</p>
相原技術主幹	<p>では、美里町の状況と在宅でこのようなサービスを使っているというようなことが分かる内容にしたいと思います。講師については、北部保健福祉事務所の東海林さんにも協力いただいて探したいと思います。</p>
横山委員	<p>住民は在宅医療と介護の連携については全く分かっていない状況なので、分かってもらうための講演会はやる必要があると思います。78の事業所が協力する体制がないと、住民がいくら必要性を話しても駄目なのではないかと思います。一同に集まることが必要だと思います。</p>
佐々木義夫委員	<p>住民の方に知らせるのは大事だと思いますが、いざ事業所に相談した時に連携が取れないと駄目なので、事業所どうしが連携が取れる仕組みを作らないとならない。</p>
相原技術主幹	<p>そうですね。一覧の作成についても協力頂けたので、思っている以上に協力を貰えるのではないかと思います。一同に会してというところは、施設の経営者の考えにもよるかもしれないので、経営者の皆さんと会える機会を作っていきたいと考えています。在宅医療・介護連携の場面ではないかもしれませんが、やっていければと思います。</p> <p>では、研修会については講演会の形で行いたいと思います。やってみて、来年度どうしたらよいかを検討したいと思います。</p> <p>開催する時間ですが、町民の方からすると日中が良いかもしれませんが、平日だと高齢者の方が多く参加することになると思います。土日だと、働いている方は家庭の用事等があって参加しにくい方もいます。講師の都合もあるかと思うので、土曜日等を検討しながら企画したいと思います。</p> <p>続きまして、従業員の方を対象にしたスキルアップですが、前回の会議で実施していくことにしておりました。知識を深める為のケース会議をやってみたいと思います。ケアマネジャーが町の事業を活用して様々な方と連携をとったという事例の話をしてもらいグループワークを行うものにしたいと考えています。テーマは認知症に関するものにしたいと思います。町の認知症に関する事業の活用と医療と介護をどのように活用していったかについて検討できれば良いのではないかと考えておりました。対象としては、町内の医療・介護の従事者の方を対象として、周知については各事業所に通知を出したいと思います。働いている方を対象にしますので、実施時間をどうしたらよいかについて検討できればと思います。ケース検討といっても、相談対応してうまくいったことや課題だと思ったことを聞いて勉強するという内容で行いたいと思います。</p>
小野委員	<p>いいと思います。</p>
相原技術主幹	<p>他の方のケアプランや考え方を聞く機会がなかなか無いので、このように計画</p>

	しました。
佐藤課長	何日か日程設定して、参加できるところに来てもらうやり方を検討してはどうでしょうか。
相原技術主幹	ケアマネジャーさん方が参加する場合は、夜等はどのようなのでしょうか。日中の方がいいのでしょうか。
木村文委員	土曜日は休みで、夜となると子供のいるケアマネジャーは参加したくても出来ないことがある。平日の日中にしてもらおうと、業務の調整をして参加がしやすいと思います。
相原技術主幹	ケアマネジャーの立場からするとそうですね。 尾形委員はどうですか。何日か設定した方が参加しやすいでしょうか。
尾形委員	そうですね。
木村泰之委員	薬剤師は夜がいいですが、そうすると参加できる職種も限られるのではないかと思います。前もって日程が分かっていると、多店舗から応援が貰えれば日中参加ができるかもしれません。
横山委員	私達は土曜日の午後からなら参加できるかもしれません。 夜の7時からだと家庭を持っている方は出にくいかもしれませんね。
相原技術主幹	何日か日程を設定できるか検討をしてみることに、一度実施して状況を見て、今後の実施について検討をしていきたいと思っています。 今日の議題については以上ですが、何か質問等はありませんでしょうか。
尾形委員	ケース会議ですが、うまくいかなかった事例や失敗した事例について聞いて勉強できたらと思います。うまくいかなかった事に対してどうしたら良かったかを検討してみてもいいのではないかと思います。
東海林委員	多職種で失敗例を考える時に、自分もこんなことがあったなど、地域課題を考えたり見える場にできると良いのではないかと思います。以前この会議でもやりましたが、付箋に書いてまとめてみる等すると地域課題が見えて、この会議にも検討課題として挙げられるのではないかと思います。 質問ですが、一覧を作成するにあたって記載してもらった内容について、他の事業所と共有しますという了解は取られたのでしょうか。
相原技術主幹	依頼文書には、連携を図るために協力をいただきたいということと、出来上がりしだい配布するので連携に活用下さいとは記載しておりました。
東海林委員	公表するということに了解いただいているということでしょうか。
横山委員	承諾書を取ってはでしょうか。
東海林委員	記載してもらった内容を確認しながら、公表する形を提示して了解をいただいているでしょうか。
相原技術主幹	分かりました。 他に質問はありませんでしょうか。無ければ次回の予定ですが、次回の会議の予定は8月4日(金)でお願いします。
野田係長	以上を持ちまして、平成29年度第1回美里町在宅医療介護連携推進会議を終

	了いたします。
--	---------

上記会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

平成 年 月 日

委 員 _____

委 員 _____